

平成 27 年度 6 月 北水会のご案内

全国平均を上回る速さで高齢化が進む北九州市では、現在およそ 4 人に 1 人が高齢者、そのうちの 8 人に 1 人が認知症を発症していると推定されています。このような中、認知症に対する理解不足や、長年にわたる介護疲れが、本人や介護する家族の身体的・精神的な負担となっています。北九州市では本人や家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、認知症を理解して、認知症の方を地域で温かく見守り、支える「認知症サポーター」の養成に取り組んでいます。

私達も医療現場で多くの認知症患者と接していますが、病気としての見識だけではなく、認知症について正しい理解と接し方について学ぶため、「認知症について学ぶ講座(基礎編)」を開催することといたしました。講座終了後は「認知症サポーター養成講座終了証」を頂けるそうです。

ご多忙中とは存じますが、多数のご参加戴きます様お願い致します。

日時 : 平成 27 年 6 月 17 日(水) 18:30 ~ 20:00

場所 : 製鉄記念八幡病院 4 階大講堂

講演 : 「認知症について学ぶ講座(基礎編)」

- ・ 認知症とは? 認知症の人との接し方について
- ・ 認知症の人の家族の気持ちについて
- ・ 認知症サポーターとは など

講師 : 北九州市認知症サポーターキャラバン事務局認知症サポーターキャラバンメイト
福嶋 万里子 先生